

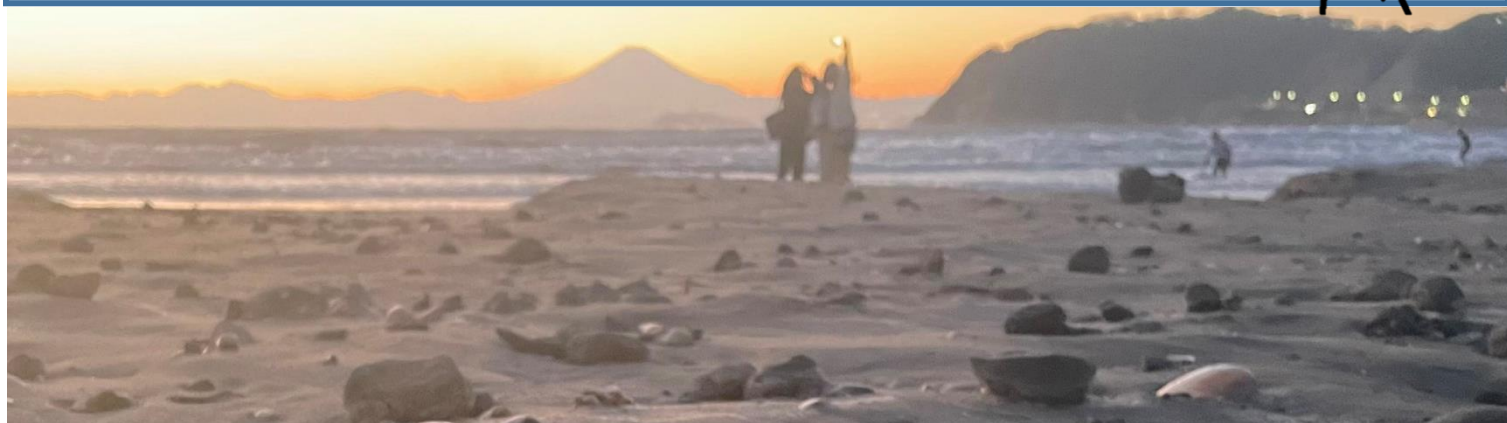
海の豊かさを取り戻すために 流域から考える

～山・森・まち・川・海の繋がり～

日時 2024年1月27日(土)午後3時～5時

会場 逗子市役所 5階 第2・3会議室(逗子市逗子5-2-16)

どなたでも
参加大歓迎!
無料です!



磯焼け、砂の流出、酸性化など海の環境変化は激しく、逗子も例外ではありません。私たちの日々の営みへの示唆、今後の関わり合いの参考になるお話しをいただきます。

【ゲスト講演者について】

◎清野聡子 九州大学大学院工学研究院社会環境部門 准教授

沿岸・流域環境保全学、水性生物学、生態工学を専門とし、特に、漁場の開発と保全の調整、地域住民や市民の沿岸管理への参加、水関係の環境計画等について詳しく研究されています。地域の知恵や科学を活かした海洋保護についてお伺いいたします。逗子市出身、原体験も逗子海岸で経験をお持ちです。

◎佐野文洋 富士川流域で5代目の林業家(有限会社木成)であり、かつ ラフティングガイド (Natural Action アウトドアツアーズ)、さらに富士川が注ぐ駿河湾にてさくら海老漁師(諏訪丸) 山、川、海をフィールドに活動。全てが繋がりが合っている現場から見て、感じてきた環境とその変化についてお伝えいたします。

【お申込み・問い合わせ】

12月20日(水)より受付開始。先着順40名。参加無料。

申し込みフォームにてお申込みください。

または、逗子市観光協会へ

電話にて住所、氏名、年齢、連絡先をお知らせください。

電話 046-873-1111(286)



【お申し込みフォーム】

